

ハーフセラで!

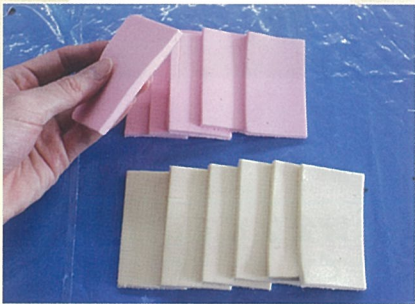
しましまロールの作り方



軽量紙粘土 ハーフセラ

なめらかで伸びのよい軽量粘土です。一般的な軽量紙粘土とは違い乾燥すると硬くなるため、乾燥後に切ったり、ヤスリで磨いたりもできます。乾燥後の着色のほか、絵の具を練り込んでの着色もできます。軽量の石粉粘土のような使い心地です。

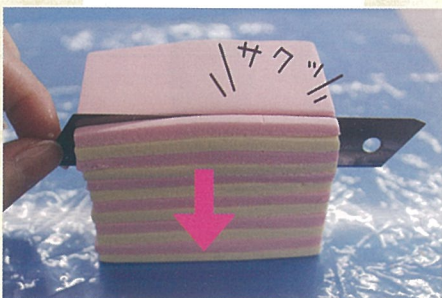
- ①ハーフセラに色をつけ、同じ厚さに伸ばしたものをたくさん用意します。(画像は7×4×厚み0.5cm)



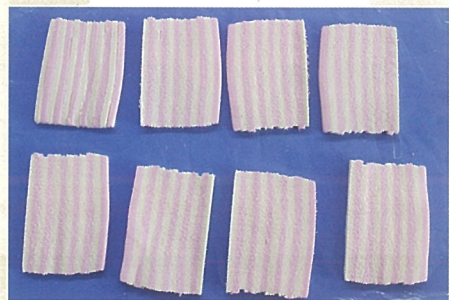
- ②2色の生地を交互に重ね、上から軽く押さえてなじませます。



- ③厚みが均一になるよう、カッターの刃で上からサクッと薄切りにします。



- ④全てカットできました。



- ⑤のばし棒で軽く伸ばし、2色の粘土の境目をなじませます。幅が足りない場合は横につながります。



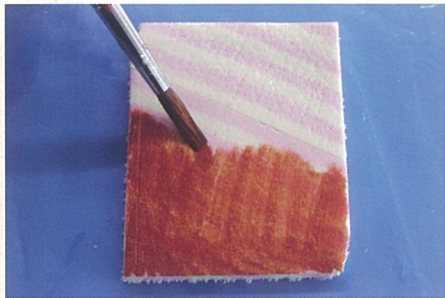
⑥全体が長方形になるよう斜めにカットします。



⑨巻き上がりました。



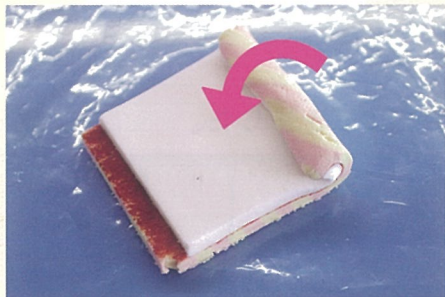
⑦片面に茶色の絵の具を塗り、焼き色をつけます。



⑩カッターの刃でサクッとカットしていきます。もうあとはどこを切ってもしましませす。



⑧薄く伸ばした白い粘土を重ねて、しましまの境目がはがれないように指で押さえながら巻きます。



⑪生地部分に針金などで質感をつけ、できあがりです。

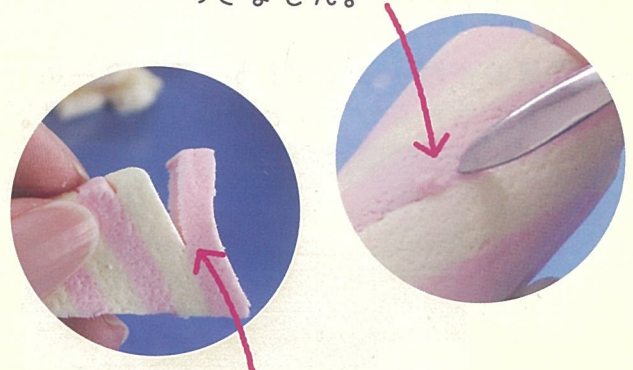


\\ 飾りやクリームをトッピングして完成! //



Point!

乾燥後に割れてしまっても、粘土で埋めれば ほぼ見分けがつきません。



切れ端は、ペリッとはがして再利用できます。